

令和7年度 健康経営度調査フィードバックシート

法人名：サンプル株式会社

英文名：Sample Inc.

健康経営調査にご回答いただいた各社に
以下のようなフィードバックをお送りします。
(本サンプルの項目やレイアウト等は変更の可能性があります。)

■加入保険者：サンプル健康保険組合

非上場

■所属業種：土業法人、その他法人、公法人・特殊法人

①健康経営度評価結果

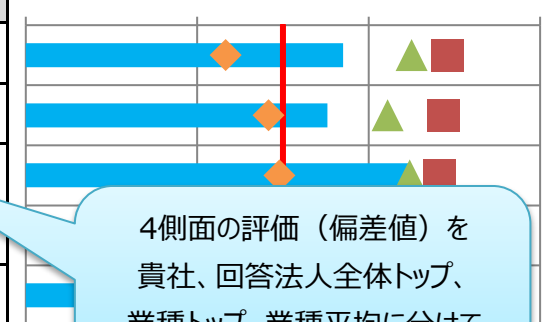
■総合順位： **951～1000位** / **4000 社中**■総合評価： **57.0** ↑1.0 (前回偏差値 56.0)

※「ホワイト500」に該当するかについては、回答法人全体ではなく申請法人に絞った順位で判定するため、
フィードバックシートの順位から繰り上がり認定される場合があります。

②評価の内訳

側面	重み	貴社	回答法人 全体トップ	業種 トップ	業種 平均
総合評価	-	57.0	69.2	65.0	43.3
経営理念・方針	3	55.2	68.7	62.2	48.3
組織体制	2	64.8	68.3	64.8	49.6
制度・施策実行	2	57.3	71.9	66.8	48.6
評価・改善	3	43.1	69.9	64.6	51.3

■ 貴社 ■ 回答法人 ▲ 業種 ◆ 業種
全体トップ トップ 平均



4側面の評価（偏差値）を
貴社、回答法人全体トップ、
業種トップ、業種平均に分けて
示しています。

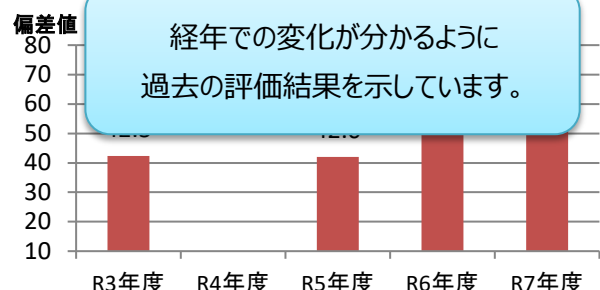
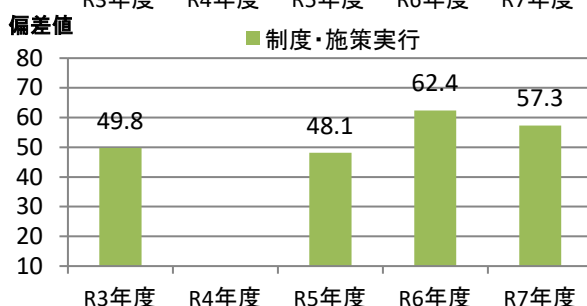
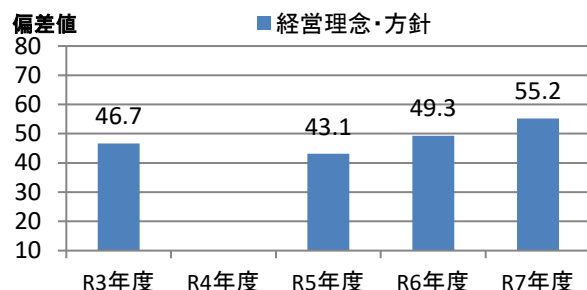
※各側面の数値は、回答法人全体の平均に基づく偏差値です。各側面の数値は、得点・順位を算出しています。

※トップの数値は項目毎の最高値です。なお、所属業種の有効回答が5社未満の場合、業種トップは「-」で表示されています。

③評価の変遷（直近5回の評価結果）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
総合順位	1201～1250位	-	2301～2350位	2501～2550位	951～1000位
総合評価	50.0	-	58.0(-)	56.0(↓2.0)	57.0(↑1.0)
【参考】回答企業数	2869社	3169社	3520社	3869社	4000社

※総合評価の偏差値推移の括弧内は、前年度との比較を示しています。



経年での変化が分かるように
過去の評価結果を示しています。

④評価の詳細分析



※各側面の数値は、回答法人全体の平均に基づく偏差値です。トップの数値は、順位が1位の法人の成績ではなく項目毎の最高値です。

⑤健康経営の戦略

■健康経営の推進に関する全社方針

健康経営の推進方針	高品質・高付加価値の製品・サービス提供のために、担い手となる従業員自身が健康であり、健康な従業員一人ひとりが安心して個々の能力を最大限発揮しやすい職場環境を構築する。				
健康経営の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・心理的安全性が担保された職場環境づくり ・個々の従業員の心身の健康保持 				
目標の達成状況を確認する指標（KGI）	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・職場の心理的安全性尺度 ・特定保健指導対象者比率 			
	目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・職場の心理的安全性尺度：＋10%（24年度比） ・特定保健指導対象者比率：－10%（24年度比） 	達成目標年度	2028	年度

※貴社が健康経営度調査Q17SQ1で回答した内容を転記しています。

⑥健康経営の情報開示

■情報開示媒体

媒体の種類	自社サイトのCSRやサステナビリティについての独立したページ
URL	https://www.www.www

※貴社が健康経営度調査Q18SQ5で回答した内容を転記しています。

■従業員パフォーマンス指標の開示

	開示内容 該当に○	実績値	測定基準	複数年度 分の結果	測定範囲 および回答率
		○		○	
a.アブセンティズム	URL	https://www.www.www			
b.プレゼンティズム	開示内容 該当に○	実績値	測定基準	複数年度 分の結果	測定範囲 および回答率
		○		○	
	URL	https://www.www.www			
c.ワークエンゲイジメント	開示内容 該当に○	実績値	測定基準	複数年度 分の結果	測定範囲 および回答率
		○			
	URL	https://www.www.www			

※貴社が健康経営度調査Q18SQ3で回答した内容を転記しています。

⑦経営レベルの会議での議題化

■健康経営の推進に関して、取締役会や経営会議などの会議体で議論・決定している状況

決定している会議体	サステナビリティ委員会など、サステナビリティや健康経営に限定した会議体
具体的な会議体名	健康経営委員会

番号	実施に○	議題にしている内容
<a.決定事項>		
1		健康経営の推進方針・目標・KGI
2		健康経営の具体的な推進計画
3		健康経営に係る人的リソース
4	○	健康経営に関する予算
5		その他
<b.報告事項>		
1	○	健康経営優良法人認定制度等の認定状況の報告
2		健康経営度順位の同業種中における当社の位置付けやその背景についての報告
3		健康経営のKGI/KPIの達成状況
4	○	健康経営の具体的な施策に関する進捗や費用対効果の報告
5		従業員の健康状態や健康意識の報告
6		従業員の健康状態に関する外部からの評価結果の報告（健康スコアリングレポート内容等）
7		その他

※貴社が健康経営度調査Q23、Q23SQ1で回答した内容を転記しています。

⑧各種施策の2024年度の参加率

■健康保持・増進に関する教育

(a)対象者の比率 ※全従業員に占める対象者の割合	50.0	%	(b)参加者の比率 ※対象者に占める参加者の割合	80.0	%
------------------------------	------	---	-----------------------------	------	---

■育児・介護に関する知識を得るための取り組み（セミナー等での教育）

	実施に○	参加率		
管理職への男性育児休業研修	○	全管理職の	50.0	%
管理職への介護研修		全管理職の		%
従業員への介護研修	○	全従業員の	20.0	%

■女性特有の健康関連課題に関する知識を得るための取り組み（セミナー等での教育）

	実施に○	参加率		
女性限定	○	全女性従業員の	50.0	%
管理職限定		全管理職の		%
限定しない	○	全従業員の	20.0	%

■コミュニケーション促進

＜従業員参加の主な取り組み＞						
取組概要	社員旅行や家族交流会・昼食会等のイベントの開催・金銭支援や場所の提供を行っている					
取組内容						
(a)対象者の比率 ※全従業員に占める対象者の割合	50.0	%	(b)参加者の比率 ※対象者に占める参加者の割合	80.0	%	
＜環境整備の主な取り組み＞						
取組概要	社内ブログ・SNSやチャットアプリ等の従業員間コミュニケーション促進ツールを提供している					
取組内容						
(a)対象者の比率 ※全従業員に占める対象者の割合	50.0	%				

■食生活改善

＜従業員参加の主な取り組み＞						
取組概要	食生活改善に向けたアプリ提供、カロリー記録等のサポートを実施している					
取組内容						
(a)対象者の比率 ※全従業員に占める対象者の割合	50.0	%	(b)参加者の比率 ※対象者に占める参加者の割合	80.0	%	
＜環境整備の主な取り組み＞						
取組概要	食堂・弁当や現物支給、金銭補助等を通じて、健康に配慮した食事摂取できるような環境整備・支援を行っている					
取組内容						
(a)対象者の比率 ※全従業員に占める対象者の割合	50.0	%				

■運動習慣定着

＜従業員参加の主な取り組み＞						
取組概要	運動機能のチェックができる機会を定期的で開催している					
取組内容						
(a)対象者の比率 ※全従業員に占める対象者の割合	50.0	%	(b)参加者の比率 ※対象者に占める参加者の割合	80.0	%	
＜環境整備の主な取り組み＞						
取組概要	職場において集団で運動を行う時間を設けている					
取組内容						
(a)対象者の比率 ※全従業員に占める対象者の割合	50.0	%				

※貴社が健康経営度調査Q39SQ2、Q42SQ1、Q44SQ2、Q48、Q46SQ1・2、Q54SQ1・2、Q55SQ1・2で回答した内容を転記しています。

⑨具体的な健康課題への対応

■健康経営度調査における健康課題の分類と対応度

番号	課題分類	課題への対応度		対応する設問
		貴社	業種平均	
1	健康状態にかかわらず全従業員に対する疾病の発生予防	51.7	50.0	Q34、Q35、Q38、Q39、Q40、Q54、Q55、Q64(a)、Q64(c)
2	生活習慣病などの疾病の高リスク者に対する重症化予防	58.5	49.9	Q36、Q51、Q52、Q53、Q64(f)～(h)、Q65
3	メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応	52.3	52.0	Q37、Q58、Q66
4	従業員の生産性低下防止・事故発生予防	46.6	48.4	Q56、Q64(d)、Q64(e)
5	女性特有の健康関連課題への対応、女性の健康保持・増進	52.2	53.4	Q48、Q49
6	退職後の職場復帰、仕事と治療の両立	35.9	48.1	Q47、Q69
7	労働時間の適正化、ワークライフバランス・生活時間の確保	57.2	56.7	Q41、Q57、Q67、Q68
8	仕事と育児の両立、仕事と介護の両立	57.2	56.7	Q42、Q43、Q44
9	従業員間のコミュニケーションの促進	52.1	49.1	Q46、Q72
10	従業員の感染症予防（インフルエンザなど）	62.1	60.1	Q61
11	従業員の喫煙率低下	62.1	60.1	Q61

各課題への対応度に関する評価（偏差値）を
貴社、業種平均に分けて示しています。

※各分類の数値は、それぞれの課題に対応する評価得点を全従業員数で割った値です。

※下記「重点を置いている具体的な施策とその効果」のテーマは、健康経営度調査Q71SQ1で回答した内容を転記しています。

■重点を置いている具体的な施策とその効果

効果 検証 ①	課題のテーマ	健康状態にかかわらず全従業員に対する疾病の発生予防
	課題内容	
	施策実施 結果	
	効果検証 結果	
効果 検証 ②	課題のテーマ	メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応
	課題内容	
	施策実施 結果	
	効果検証 結果	

※貴社が健康経営度調査Q71SQ1で回答した内容を転記しています。

健康経営優良法人2026（大規模法人部門）認定基準適合書

貴社の認定基準適合状況

○

※「ホワイト500」に該当するかについては認定時に発表します。

評価項目	対応する設問	貴社の状況
1 健康経営の方針等の社内外への発信	Q17 & Q18(a) & Q18SQ4	○
2 経営トップ等による健康経営推進方針の浸透	Q17SQ4	○
3 従業員パフォーマンス指標及び測定方法の開示	Q18SQ3	—
4 ①トップランナーとしての健康経営の普及	Q20 & Q21	○
5 健康づくり責任者が役員以上	Q22	○
6 健康経営推進に関する経営レベルの会議での議題・決定	Q23	○
7 産業医・保健師の関与	Q26	○
8 健保組合等保険者との協議・連携	Q28 & Q29	○
9 健康経営の具体的な取り組み	健康経営優良法人認定制度における 認定要件の対応状況を記載しています。	○
10 ②従業員の健康診断率の向上		○
11 ③受診勧奨に関する取り組み		○
12 ④50人未満の事業所における健康経営の推進		○
13 ⑤管理職または従業員に対する健康経営に関する研修		○ (Q39 & Q39SQ2(b))
14 ⑥適切な働き方及び育休・産休の取得率の向上		○
15 ⑦コミュニケーションの推進		○
16 ⑧がん等の私病に関する取り組み		○
17 ⑨女性の健康保持・増進に向けた取り組み	Q40 & Q41	○
18 ⑩高年齢従業員への状況に応じた取り組み	Q50	○
19 ⑪保健指導の実施および特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み	Q51 & Q52 & Q53 & Q53SQ1	—
20 ⑫食生活の改善に向けた取り組み	Q54	—
21 ⑬運動機会の増進に向けた取り組み	Q55	○
22 ⑭長時間労働者への対応に関する取り組み	Q57	○
23 ⑮心の健康保持・増進に関する取り組み	Q58	○
24 ⑯感染症予防に関する取り組み	Q61	○
25 ⑰喫煙率低下に向けた取り組み	Q62	○
26 受動喫煙対策に関する取り組み	Q63	○
27 健康経営の実施についての効果検証	Q71	○
28 従業員等の人数が大規模法人部門の人数基準に該当	Q1(c) 、 Q3 から判断	○
29 回答範囲が法人全体 (または地方公共団体向け特例を利用)	Q2	○
30 全ての誓約事項を満たしている	Q4SQ1	○
31 一部回答の公表への同意	Q6	○

※項目1、5、7～9、26～30は必須項目、それ以外は17項目中14項目の達成が要件です。

ただし、ホワイト500については更に項目2、3、4、6、31も必須となり、それ以外の16項目中14項目の達成が要件です。